

井戸端 市民通信

月刊

読者のみなさんのページです。17ページに掲載している広報クイズの答えと一緒に、気ままなひとこと、ちょっと言いたいひとことを、お待ちしております。

読者の伝言板



● 今年の夏は図書館に行つて、のんびりと本を読んでほしいと思います。時間の流れがゆっくり感じられて、気持ちも落ち着きます

● (めぐさん 32歳・旭南) やつと暑くなってきました。私は夏が大好きです。職場では汗を流しながら頑張っています。短い夏を大いに満喫したい。まずは猫の額ほどの庭でバーベキュー…ですね(大きくなりすぎたアジサイさん 47歳・御野場)

● 夏風邪でのどをやられ、今日も仕事を休んでしまいました。日常生活は問題ないんですが、話をするのがつらくて…。声を出す仕事は、こういう時につらいなあと実感しました。明日こそ仕事にいけるといいなあ…(作山明子さん 22歳・広面)

● 娘夫婦と孫、総勢八人で大森山動物園に行つて来ました。「ソウさん」「キリンさん」と大喜びの三人の孫たちのキラキラした瞳に感動したパパです！(アジサイさん)

● 55歳・太平) 孫五人に恵まれましたが、いるとうるさい、いなくなる寂しい…ワガママな祖母でも孫ってかわいいですよ

● (サクラさん 56歳・桜) 三歳の息子はスギツチが大好き！スギツチが参加するイベントはチェックして見に行きます。スギツチを見つけると「スギツチとムギユ」する！」と走っていきます。秋田国体のときに、秋田県中がスギツチでいっぱいになる日が楽しみです(さるママさん 31歳・千秋)

● 先日、三か月の息子を連れて、保健センターへBCGの予防接種に行きました。初めての予防接種で大泣きするか不安でしたが、意外とケロツとしていてビックリしました(新米ママさん 28歳・御所野)

● 今年二十歳になります。いよいよ大人の仲間入り…なんです(藤田麻衣子さん・19歳・金足) この前から、夜になると蛙

地域の話 おしえて!!

このコーナーでは、町内や地域のいろいろな話題を紹介していきます。耳よりなニュースがありましたら、広報課までお知らせください。
tel(866)2034 FAX(866)2287

保戸野地区に待望のコミセン誕生 みんなの手で生き生き地域づくり

7月30日、保戸野地区コミュニティセンターの竣工式典・祝賀会が行われ、大勢の地域のかたがたが、新しい地域活動と交流の拠点誕生を祝いました。

施設の管理運営をするのは、地域のみなさんで組織された管理運営委員会。旭北コミセンに続き、市内で2番目の市民協働型コミセンとなります。

また、保戸野コミセンは防災機能を備えていることも特徴の一つ。

乾パンなどの食料や毛布などを備蓄しているほか、駐車場横には災害時対応型トイレを設置し、もしもの時には地域防災の要ともなります。

利用者の一人は「これまでは、サークル活動をするにも会場探しが大変でした。でもこれからは新しくできたこのコミセンで、地域のみなさんと楽しく、そして仲良く活動したいと思います」と話してくれました。

より一層元気で、生き生きしたまちになったらいいですね。



保戸野小の児童たちも歌でお祝い(祝賀会で)



おしゃべりかわらばん



雄物川筏下り大会のレース部門で優勝した佐藤利一さん(左)、鈴木克昌さん

チームワークでス〜イスイ老人ホームなどで働く職場の仲間9人でこぎました。河口に近づくにつれて向かい風が強くて、流れのないところは大変でした。これで4回出場したうち、優勝が2回。チームワークの勝利です!

風船で空飛べたよ!

大きな風船がいっぱいついたいすに座ったら、2階の高さぐらまで上がりました。ひゅーっと上がって、ドキドキ! 斜めになったときはちょっと怖かったけど、いい気分。とっても気持ちよかったです!



アルヴェの1周年イベントで空中散歩を体験した佐藤実莉さん(広面小3年)

楽しくボランティア

魚釣りゲームでは、負けてしまったけど、みんなで楽しく遊びました。お昼ご飯やお茶も、おじいちゃん、おばあちゃんのところまで、こぼさないでうまく運べたよ。またみんなに会いに来て、もっと話をしたいな。



老人ホーム「花の家」でボランティア体験をした吉澤汐織さん(左)、華奈さん

伝統の番楽を堂々と

萱ヶ沢番楽の「神舞」を演じました。番楽を初めて2年、週3回練習してきたけど、やっぱり緊張しました。特に力が入ったのは、刀を手にした舞。大きなミスがなかったから、今日のできは80点くらいかな。



民俗芸能合同発表会で萱ヶ沢番楽を披露した浅野成実さん(大正寺小6年)

仲良くパスタづくり

パスタを作るのは初めて。麺をゆでる係とソースをフライパンでつくる係に分かれて、協力して作りました。おいしくできてるといいな。家で作って家族に食べてもらいたいです。次はお菓子づくり教室に参加したいな。



ジュニアクッキング教室に参加した小林くるみさん(左)、村澤映見佳さん

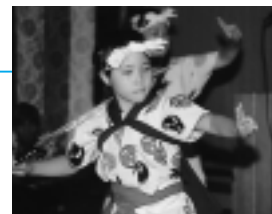


きゅうりにしっぽ!?...「無農薬の家庭菜園を始めて12年になるけど、こんなところから葉っぱが出たのは初めてだね〜」(毎回広報クイズに応募してくれる飯島の土谷さんご夫妻)

の鳴き声が聞こえてきます。「おや、この住宅街に?まさか!」と思つて耳をすましている、やはり蛙のギヤロギヤロです。翌日も聞こえるので外に出てみました。道路を隔てた向かい側の家の庭から聞こえてきます。懐かしい蛙の歌をしばし楽しんでいまずテッコさん 71歳・泉)家の前にプチトマトを植えて、ようやく赤くなつてきたので、明日の朝採ろうと思つていたら、カラスがヘタだけを残して食べていつてしまいました。おいしかったかなあ(みつちゃん 15歳・手形)

係からひとこと
小学一年生になつた息子の初めての夏休み。思い出作りに何をしようかパパはいろいろ考えた。まずは自分が子どもを思い出そう...。午前中は近くの山へ。やぶをかきわけ、八チやアブがぶんぶん飛んでる中でカプトムシ捕り。午後は近くの川へ。水中めがねをつけて、へとへとになるまで川遊び。友だちと遊んだ楽しい思い出がいっぱい!あれ?家族で出かけた思い出は?そう、子どもを思い出して友だちと時間を忘れて思いきり遊ぶことのほうが大切だったりする。そんなことを知つてか知らずか、息子の夏休みのスケジュールを見ると、すでに友だちと遊ぶ予定でびっしりでした。(石塚)

広報クイズ



雄和の萱ヶ沢番楽

7月16日号の当選者

前回のクイズの答えは、問1がクール・「ビズ」、問2が旧「金子」家住宅でした。全問正解174通(応募総数177通)の中から、次の20人のかたに図書カード(10人)とスギッチ携帯電話ストラップ(10人)をお送りします。= 敬称略 =

図書カード▶あきゆう(川尻) 伊東知樹(牛島) いーちゃん(新屋) 齋藤なおこ(八橋) 成田信子(新屋) 引地君子(広面) 藤田啓一(手形) 堀田かつ枝(大住) 松田秋子(外旭川) 山田繁子(手形) ストラップ▶石川峯子(飯島) 伊藤かおり(八橋) 加賀屋新一(土崎) 川辺美紀(広面) 熊谷俊春(御野場) 地主京子(御野場) 多田堅太郎(泉) 平川良二(仁井田) 藤原市夫(飯島) 舟木秋雄(広面)

8月の広報クイズは17ページです。よろしく!!

広報クイズの当選者は、毎回、市政記者室の記者のかたに厳正に抽選してもらっています(広報課)